

## 反射テスト 立体図形 内接球の半径 01

1. 次の立体図形の内接球の半径を求めよ。(S級1分, A級2分, B級4分, C級6分)

(1) 表面積15, 体積40の立体

(2) 表面積64, 体積256の立体

(3) 表面積 $6a^2$ , 体積 $a^3$ の立体

(4) 表面積 $2\sqrt{3}a^2$ , 体積 $\frac{\sqrt{2}}{3}a^3$ の立体

2. 次の立体図形の内接球の半径を求めよ。(S級1分, A級2分, B級3分, C級4分)

(1) 表面積18, 体積96の立体

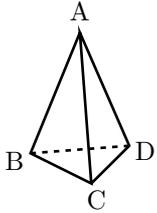
(2) 表面積192, 体積288の立体

(3) 表面積 $4\pi a^2$ , 体積 $\frac{4}{3}\pi a^3$ の立体

(4) 表面積 $\sqrt{3}a^2$ , 体積 $\frac{\sqrt{2}}{12}a^3$ の立体

# 反射テスト 立体図形 内接球の半径 01 解答解説

1. 次の立体図形の内接球の半径を求めよ。(S級1分, A級2分, B級4分, C級6分)



★内接球の半径  $r = \frac{3V}{S}$  (ただし  $V$  は体積,  $S$  は表面積)  $\Leftrightarrow V = \frac{Sr}{3}$  の形で覚えておくのもよい.

☆平面図形における内接円の半径の3次元バージョン  $r = \frac{2S}{l}$  (ただし  $S$  は面積,  $l$  は周りの長さ)

☆簡易証明 四面体 ABCD の体積を  $V$ , 表面積を  $S$  とする.

また, 四面体 ABCD の内接球の中心を  $O$ , 半径を  $r$  とすると, 三角錐 OBCD =  $\triangle BCD \times r \times \frac{1}{3}$ .

同様に, 三角錐 OACD =  $\triangle ACD \times r \times \frac{1}{3}$ , 三角錐 OABD =  $\triangle ABD \times r \times \frac{1}{3}$ , 三角錐 OABC =  $\triangle ABC \times r \times \frac{1}{3}$ .

$$V = \text{三角錐 OBCD} + \text{三角錐 OACD} + \text{三角錐 OABD} + \text{三角錐 OABC} = \frac{(\triangle BCD + \triangle ACD + \triangle ABD + \triangle ABC)r}{3} = \frac{Sr}{3}$$

これを  $r$  について解けばよい.

(1) 表面積 15, 体積 40 の立体

(2) 表面積 64, 体積 256 の立体

★内接球の半径  $r = \frac{3V}{S}$  ( $V$  は体積,  $S$  は表面積)

$$r = \frac{3 \times 40}{15} = 8$$

★内接球の半径  $r = \frac{3V}{S}$  ( $V$  は体積,  $S$  は表面積)

$$r = \frac{3 \times 256}{64} = 12$$

(3) 表面積  $6a^2$ , 体積  $a^3$  の立体

(4) 表面積  $2\sqrt{3}a^2$ , 体積  $\frac{\sqrt{2}}{3}a^3$  の立体

★内接球の半径  $r = \frac{3V}{S}$  ( $V$  は体積,  $S$  は表面積)

$$r = \frac{3 \times a^3}{6a^2} = \frac{a}{2}$$

☆これら表面積, 体積は, 一辺  $a$  の **立方体** の公式である.

★内接球の半径  $r = \frac{3V}{S}$  ( $V$  は体積,  $S$  は表面積)

$$r = \frac{3 \times \frac{\sqrt{2}}{3}a^3}{2\sqrt{3}a^2} = \frac{\sqrt{6}}{6}a$$

☆これら表面積, 体積は, 一辺  $a$  の **正八面体** の公式である.

2. 次の立体図形の内接球の半径を求めよ。(S級1分, A級2分, B級3分, C級4分)

(1) 表面積18, 体積96の立体

$$\star \text{内接球の半径 } r = \frac{3V}{S} \quad (V \text{ は体積, } S \text{ は表面積})$$

$$r = \frac{3 \times 96}{18} = 16$$

(2) 表面積192, 体積288の立体

$$\star \text{内接球の半径 } r = \frac{3V}{S} \quad (V \text{ は体積, } S \text{ は表面積})$$

$$r = \frac{3 \times 288}{192} = \frac{9}{2}$$

(3) 表面積 $4\pi a^2$ , 体積 $\frac{4}{3}\pi a^3$ の立体

$$\star \text{内接球の半径 } r = \frac{3V}{S} \quad (V \text{ は体積, } S \text{ は表面積})$$

$$r = \frac{3 \times \frac{4}{3}\pi a^3}{4\pi a^2} = a$$

☆これら表面積, 体積は, **球**の公式である.

(4) 表面積 $\sqrt{3}a^2$ , 体積 $\frac{\sqrt{2}}{12}a^3$ の立体

$$\star \text{内接球の半径 } r = \frac{3V}{S} \quad (V \text{ は体積, } S \text{ は表面積})$$

$$r = \frac{3 \times \frac{\sqrt{2}}{12}a^3}{\sqrt{3}a^2} = \frac{\sqrt{6}}{12}a$$

☆これら表面積, 体積は, 一辺 $a$ の**正四面体**の公式である.